

平成30年度全国中学校体育大会 第48回全国中学校バスケットボール大会



決勝トーナメント男子 大分大学教育学部附属中学校

55

45 札幌市立啓明中学校

主審 山口 憲昭

(大分県)

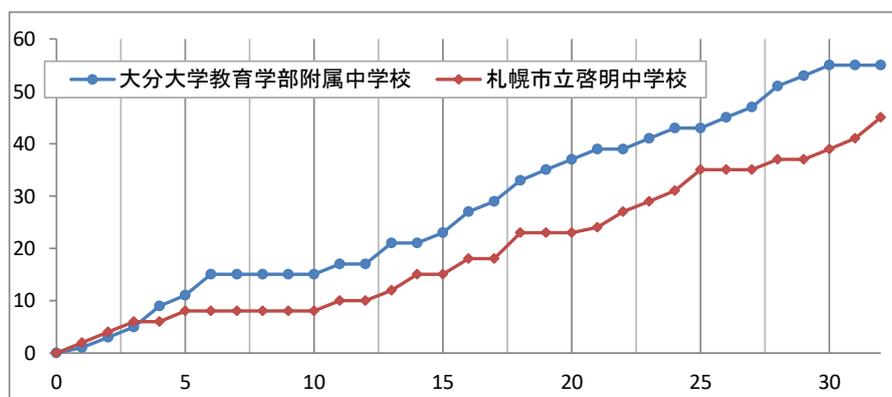
○

● (北海道)

第1副審 木村 勇

第2副審 佐藤 寛太

No. 24YA2 日時: 2018年8月24日(金) 10:50 会場: 維新百年記念公園スポーツ文化センター



大分大学教育学部附属中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 安部 剛史 (C)	10	0	5	0	1
5	* 城井 陽翔	0	0	0	0	2
6	* 高倉 大奏	0	0	0	0	3
7	* 柳井 皓雄	12	0	5	2	2
8	河井 陽佑	0	0	0	0	2
9	下城 典雅	0	0	0	0	1
10	船串 龍人	0	0	0	0	1
11	津留 芽生	0	0	0	0	0
12	* 宮本 英駆	33	0	14	5	1
13	三重野 太凱	0	0	0	0	0
14	茅嶋 春飛	0	0	0	0	0
15	一宮 裕貴	0	0	0	0	0
16	左高 響	-	-	-	-	-
17	安東 正就	-	-	-	-	-
18	生永 英太郎	-	-	-	-	-
コーチ 青木 将悟						
合計		55	0	24	7	13

札幌市立啓明中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 大山 榛也 (C)	9	1	3	0	0
5	* 星賀 舞也	8	0	3	2	4
6	* 梅原 光生	0	0	0	0	1
7	西野 歩	-	-	-	-	-
8	* 高村 英汰	11	0	4	3	1
9	川向 智也	-	-	-	-	-
10	* 木村 陽太	16	0	5	6	0
11	泉山 蒼	-	-	-	-	-
12	菅原 大空	-	-	-	-	-
13	寺崎 友寿	-	-	-	-	-
14	村田 晴飛	1	0	0	1	0
15	酒井 颯太	-	-	-	-	-
16	西川 壮太	0	0	0	0	2
17	板橋 虎風	-	-	-	-	-
18	藤本 楓生	-	-	-	-	-
コーチ 平田 和也						
合計		45	1	15	12	8

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

決勝トーナメント1回戦、大分附属と北海道啓明の対戦。立ち上がりから長身選手の大分附属#12と啓明#5のインサイドでの対決が多くなる。しかし、啓明#5が3つめのファウルでベンチに下がる。大分附属はアウトサイドの選手が上手にインサイドの#12を使って得点し15-8の大分附属リードで1Qを終える。2Q互いにシュートの入らない時間が続いたが啓明#10がアウトサイドから決めて試合が動き出す。しかし、啓明はリバウンドに苦しみ、大分附属は執拗に#12のインサイドの強みを生かす。残り30秒で啓明#4の3Pが決まり、27-18で大分附属リードのまま2Q終了。3Q立ち上がり、大分附属ゴール下#7にパスが入り得点。啓明はベンチに下がっていた#5を投入。さらに#8のドライブインからのシュートがバスケットカウントとなり、33-23。しかし啓明はインサイドに気を配り、アウトサイドへのマッチアップが遅れて大分附属の3Pシュートが決まり、さらに速攻も成功する。啓明も#4や#10の1対1で応戦し、43-31で大分附属がリードを保つ。12点差の最終ピリオド、啓明#4や#10が決め8点差。しかしリバウンド力で勝る大分は慌てず、インサイドを中心に攻撃を重ね、12点差となったところで啓明がタイムアウト。啓明はディフェンスをより強くして追いつくがシュートを決めきれない。大分附属が上手に時間を使ったオフェンスを行い55-45でゲームセットとなったが、最後まで啓明の粘りが見えた試合であった。

記載者

金田博文

(所属) 山口県中体連バスケットボール専門部